

Temjin

An impress Group Company

各 位

2021年8月12日  
株式会社天夢人

乗れるのは今が最後かもしれない!?  
半世紀近くを駆けるご長寿車両を一挙紹介  
旅鉄 BOOKS 047 『絶滅しそうな車両図鑑』を発売

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2021年8月14日に、旅鉄 BOOKS 047 『絶滅しそうな車両図鑑』を刊行いたします。



製造から長い時を経た今でも、さまざまな理由で、今なお現役で走り続けている車両たち。国鉄型車両から、大手私鉄の生え抜き車両、新天地で活躍する譲渡車両など、見られる・乗れるのは今がラストチャンスかもしれない、「ご長寿車両」を一挙紹介。その来歴や長生きの理由、現在運行される路線などを解説します。

## 年々貴重な存在になりつつある国鉄型車両



国鉄末期に量産されたキハ40系は全国に展開されたが、近年は急激に数を減らしている。

今年ある  
国鉄型車両

国鉄型気動車  
キハ40系

ローカル線を支える  
JR最後の国鉄型気動車

013

012

国鉄民営化から40年以上が経ち、年々その数を減らしている国鉄型車両。1～3章では、国鉄からJR、そして地方の私鉄に引き継がれて今も走り続ける気動車や電車、レトロなたずまいでSLや観光列車に活用されて人気の客車を集めました。

## 各社の顔として活躍し続ける私鉄のご長寿車両



セミステンレスカーとして登場し、利用者も驚かす3500形も、現在は単独に運行しない。

今年ある  
私鉄車両

京成電鉄  
3500形

京成初の冷房車として登場した  
セミステンレス車

055

054

1960～70年代、通勤需要の増大にともない、当時最先端の技術を結集して生み出された私鉄の名車たち。4・5章では、今も各社の顔として活躍を続ける大手私鉄の車両や、長きにわたって地域交通を支えている地方・中小私鉄の車両などを紹介しています。

## ■目次

- 1 章 国鉄型気動車
- 2 章 国鉄型電車
- 3 章 国鉄型客車
- 4 章 大手私鉄の車両
- 5 章 その他私鉄の車両

## ■主な掲載車両

<国鉄型>

キハ 40 系・キハ 20 系・115 系・103 系・113 系・12 系客車・60 系客車

<私鉄>

東武 8000 系・西武 2000 系・東急 8500 系・名鉄 6000 系・近鉄 8000 系・京阪 2200 系・阪急 3300 系・阪神 5000 系・南海 6000 系・西鉄 600 形

……など約 80 車両を掲載

## ■著者

池口英司（いけぐち・えいじ）

1956（昭和 31）年東京生まれ。ライター、カメラマン。日本大学藝術学部写真学科卒業後、出版社勤務を経て独立。鉄道や旅にまつわる記事を多数執筆。著書に『大人の鉄道趣味入門』（交通新聞社）、『残念な鉄道車両たち』（イカロス出版刊）など

### 【書誌情報】

書名：旅鉄 BOOKS047 絶滅しそうな車両図鑑  
仕様：A5 判・160 ページ  
定価：1980 円（税込）  
発売日：2021 年 8 月 14 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などで発売。  
<https://amzn.to/357tJ29>

【株式会社天夢人】 <https://temjin-g.com/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月 21 日発売）』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、

証券コード：東証1部9479) を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」「学術・理工学」「旅・鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社天夢人 担当：篠原

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL : <https://temjin-g.com/>